

五十六年度施政方針

(要旨)

三月定例市議会

昭和五十六年度の市政の方向について審議する『三月定例市議会』

が三月十一日開会、二十五日までの十四日間の日程で開かれ、小笠

原市長は開会日の十一日、次のように「施政方針」を述べました。

機構

人口の集中と都市化が予想される岡豊地区、特に医科大学の周辺の街づくりは急を要する事態に なっています。

また、高知市より東へ延びる東部流域下水道事業と、これに伴う本市の下水道事業、さらに住居表示問題など、一連の業務を建設課より分離して「都市計画課」を設置し、担当したほうが適当であるとの結論に達しました。

財政

財政の現状は、重い足どりながら数年前の危局から脱出して徐々に健全化に向かいつつありますが、緩みは許されない厳しい道程にあると認識しました。

総合計画

早くから長期あるいは中期の総合計画を立てて、南国市の将来のあるべき姿を想像しながら市政に 対処すべきであり、心ならずも今日まで遅れている理由は、特に財政再建などの課題に追われ がちで、いわゆる足腰のしつかりした体質になるまでに時間を要し、計画が空念仏に終る事を懸念した からです。

財政再建、空港の拡充整備、同和問題は、依然として市政の柱に 変わりなく、さらに、産業の振興、教育文化の向上も図りつつ、本市の重要産業である農業など田園文 化都市の面目を保ちながら、一次

空港

空港整備事業の用地補償は、九十八割まで達成され、五十六年度には完了見込みです。

五十五年十月に起工式をあげて以来、運輸省第三港湾建設局の手 によって秋田川の暗渠工事が行わ れており、五十六年度には滑走路、エプロンなどの工事が進められる 予定で、

空港拡張に関連した吾岡山の山 頂カットはほぼ完了しましたが、 跡地利用および今後のカットにつ いては地元の見解を聞き、検討を つづけています。

同和

市政の柱の一つとして重点的に 取り上げてきた同和对策事業は、 五十六年度が特別措置法の最終年 度で、多くの積み残し事業が出る 懸念があります。今後も、現行に 準ずる取り扱いが存続されるよ う、他の自治体とも一丸となって 団に要望します。

また、県の同和对策の指導もう けながらできる限りの力を注いで、 生活環境の整備、教育の普及など に努力をします。

教育・民生・福祉

教育、民生、福祉などは、財政 力に応じてそれぞれ対応していま す。学校、保育所の改築以外に 目にみえた成果が上っていないの は残念です。普通高校の設置、歴 史民俗資料館の誘致は、五十六年 度の大きな課題であり、関係当局 との折衝を深め目的達成に努力し ます。

今年度は国際障害者年です。国連 総会の決議を踏まえ、この問題に 対処するため、執行部による協議 会を設置し、本市の実情に応じた 対策のあり方を検討しています。

一般質問から……三月定例市議会

一般質問は、十六日からの三日間で、岡林、山崎、高島、井上、岩原、岡崎、吉村、今井、山本、西川、竹内、浜田、島崎、小沢の十四議員が、市のかかえるさまざまな問題について、執行部の見解を聞きました。

特に、今アームともなっている生徒の非行や暴力など、教育問題が焦点になり、その他五年度の市政を方向づける議会だけに幅広い質問が出されました。



空 港
吾岡山の跡地利用
答え・法カットは完了しています。が、さらにどれくらいカットして、どんな施設をつくるかという話までは聞いていません。現在、県がどんな施設が適当なのかを業者に委託しています。その結果が出てから地元・市・県で話し合って決定となります。それまでは法カット以上の切り取り工事は出来ないと思います。そのほか、山の所有者である日本セメントとの協議や新しい施設の所有者、事業費の負担区分、さらには防災対策などまだ解決を要する課題が残っています。

空 港
空 港
空 港

一 教 育
☆学校教育のあり方
答え・ねばり強く教師と生徒の信頼関係を確立するよう、最善をつくします。五十六年度教育目標を①あいさつ②はつきりと返事する③人の話をきちんとときこう④あつまつをきちんとしよう——と定めました。それから、子供が喜んで来ることのできる学校づくり、学校林の使用などを含めて特色ある学校づくりに努力します。

一 教 育
☆スポーツ振興のためのプラン
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

一 財 政
☆人件費の増
答え・人件費の節減はしなければなりません。職員が多いとの批判ですが、保育所職員など、さけられない面もあります。採用人員を抑えて、より多くの仕事ができるよう研修を行います。

一 財 政
☆尿処理場の計画
答え・第三次処理場ですと、用地と施設で十一億円、運営に毎年一億円以上、その他周辺事業にもかなり必要となり、財政面からだけみると重大な影響を与えます。

一 財 政
☆再建計画
答え・八方ふさがりともいえるきびしい局面ですが、全力をあげて経費節減に努めます。一挙に状態がよくなる特効薬はないと思いま す。

一 障 害 者 対 策
答え・今年が障害者年ということ で、市幹部で構成する「障害者年推進協議会」を設置して、何をどこまでやるかを検討中です。

一 障 害 者 対 策
答え・今年が障害者年ということ で、市幹部で構成する「障害者年推進協議会」を設置して、何をどこまでやるかを検討中です。

一 障 害 者 対 策
答え・今年が障害者年ということ で、市幹部で構成する「障害者年推進協議会」を設置して、何をどこまでやるかを検討中です。

一 控 室
A議員
B課長はマイペースでべらべらやるのでよくわからんし、C課長は木で鼻をくつつたように冷たい。まるでハ虫類だ。もつと暖かい、人間的な答弁を頼む。

一 控 室
B課長はマイペースでべらべらやるのでよくわからんし、C課長は木で鼻をくつつたように冷たい。まるでハ虫類だ。もつと暖かい、人間的な答弁を頼む。

一 普 通 高 校 誘 致
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

一 普 通 高 校 誘 致
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

一 普 通 高 校 誘 致
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

一 普 通 高 校 誘 致
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

一 普 通 高 校 誘 致
答え・非行防止の一助にもなりま すので積極的にすすめます。

市民憲章

わたしたちの郷土南国市は、土佐文化の発祥地、そしてまた、清新な生産都市であります。この誇りのうえにたち、さらに一大飛躍発展をとげるために、次の信条を守りましょう。

- ☆文化財と自然を保護し、新しい文化のかおり高い歴史のまちを築きましょう。
- ☆青い空、清い海、緑の山野、そして豊かな太陽のふりそそぐ、健康で明るいまちにいたしましょう。
- ☆川は市民の顔、清くて豊かな流れをつくりましょう。
- ☆第三日曜日は家庭の日、全戸笑顔で子供を守り育てましょう。
- ☆老人は市民の宝、小さい親切運動と福祉の豊かなまちにいたしましょう。
- ☆三悪を追放し、交通事故のない住みよいまちにいたしましょう。



一般会計当初予算

前年度比10.5%の伸び

昭和56年度の「一般会計当初予算」が、3月定例市議会（3月12日～25日）で可決されました。

可決された当初予算は総額82億6,526万円で、前年度当初予算74億8,251万円と比べ10.5%の伸び。伸び率は前年度（11%）よりやや低かったものの、全国的な厳しい財政状況下で予算編成の指針として出された政府の地方財政計画（対前年比7%）と比べると、かなり上回った伸びになっており、この理由としては、職員の退職者の増加が見込まれているため例年の2倍の2億円の退職金を計上したことや、開発公社への未払金解消にも2億円を計上したことなどがあげられています。

歳入の内訳は、市税22億7,852万

円（全体の27.6%）、国庫支出金21億6,863万円（26.2%）、地方交付税20億8,000万円（25.2%）、市債6億2,540万円（7.5%）、県支出金4億8,753万円（5.9%）などが主なものです。

このなかで、市税については、厳しい財政状況下で大幅な増収を期待することはできませんが、前年度当初予算に比べ3億7,152万円、19.4%の増と、精いっぱい増収を見込み計上。また、市債（長期にわたって返済する借金）は、し尿処理場建設など大型プロジェクトに備え8,340万円、11.8%減額しています。

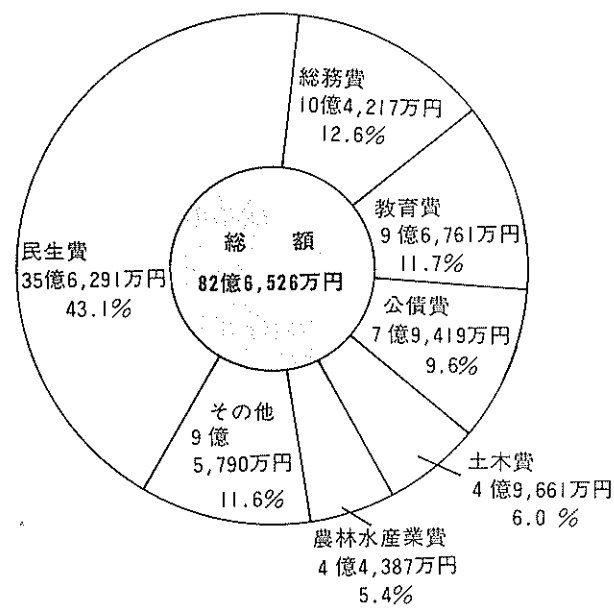
同和、空港、財政再建の三大課題をはじめ、四国横断高速自動車道、国道東バイパスの建設、医大

周辺の整備、義務教育施設、保育所の整備、し尿処理対策、流域関連公共下水道計画など、困難な行政課題が山積している56年度の南国市政。

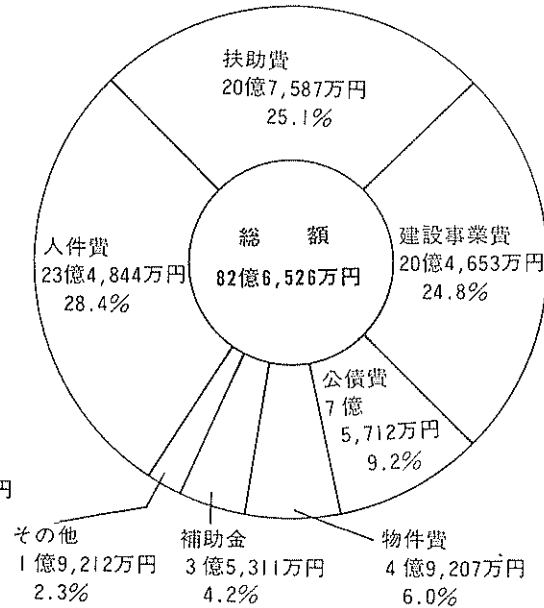
歳出では、社会福祉や生活保護などの民生費がトップで35億6,291万円（全体の43.1%）、以下、総務費10億4,217万円（12.6%）、教育費9億6,761万円（11.7%）、公債費7億9,419万円（9.6%）、土木費4億9,661万円（6.0%）、農林水産業費4億4,387万円（5.4%）の順となっています。

また、性別にみると、人件費23億4,844万円（28.4%）、扶助費20億7,587万円（25.1%）、建設事業費一災害、失業対策事業を含む一20億4,653万円（24.8%）が「ビ

56年度一般会計《歳出》…(目的別)

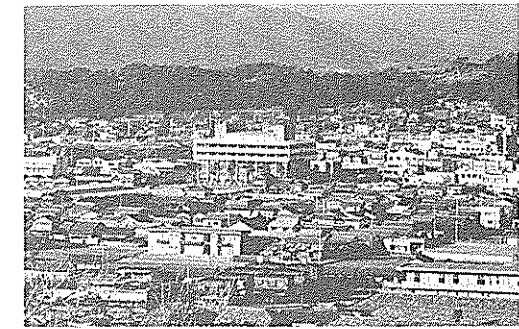


56年度一般会計《歳出》…(性質別)



総額82億6,526万円

公社への未払金解消最優先に



ック3」となっています。以下、公債費7億5,712万円（9.2%）、物件費4億9,207万円（6.0%）、補助金3億5,311万円（4.2%）……。

歳出のなかから主なものをひろってみると、

総務関係では、職員の退職者の増加を見込み退職金を2億円、旧南国警察署跡地など（773㎡）の県有地払下げに4,100万円（金額商工会よりの寄付）、空港ビル出資金2,500万円。

民生費では、80歳以上のお年寄りに支給している長寿祝金をこれまでの年額3,000円から5,000円に増額するために681万円（対象者約1,200名）、同和対策は延長された特別措置法の最終年度にあたり、国庫補助事業による公営住宅建設（11戸）1億5,845万円、地区道整備1億2,464万円、県単土地改良事業1億1,050万円など。また、施設が狭く、老朽化の著しい大籾保育所改築のため、1億1,473万円、で用地（3,435㎡）を購入。

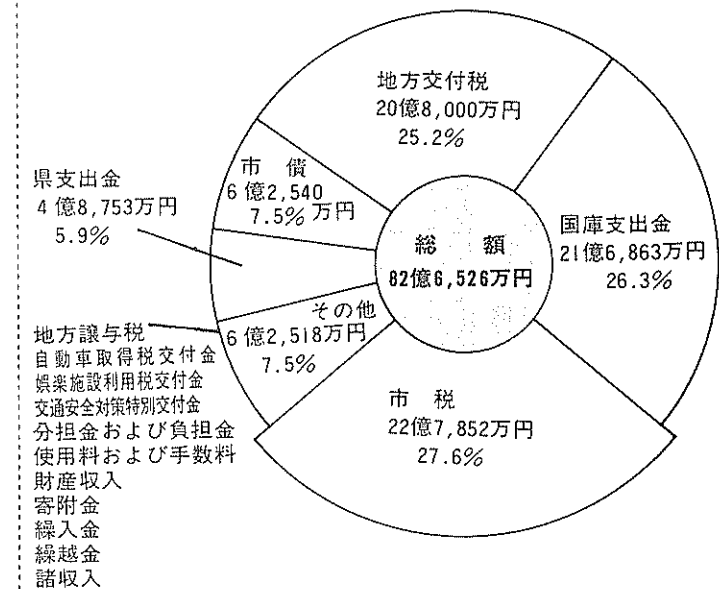
衛生費では、早急な対策が望まれているし尿処理対策、400万円で処理施設の調査、研究。

農林水産業費では、農業振興対策に二期山村振興事業など国や県の施策を積極的に導入し、対前年度比42%増の5,906万円。また、土地改良事業は、新たに土地改良総合整備事業を導入し、比江、長岡地区の8,221万円の農業基盤整備事業を実施するなど、前年度を大幅に上回る1億7,416万円。

土木費では、流域関連公共下水道の実設計に1,500万円。

教育費では、久礼田小学校8教室の改築（鉄筋コンクリート造2

56年度一般会計《歳入》



階建て、延べ面積1,030㎡）に1億2,451万円、騒音対策事業で実施する大籾小学校10教室の改築（鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積1,392㎡）に2億2,947万円、また、香長中学校の騒音対策事業（防音サッシ設置）に5,044万円。

新年度の予算は、健全財政確立のため、開発公社への未払金（赤字）解消を最優先に編成。54年度は当初で1億円、補正で2億円、また、55年度は当初で1億円、補正で1億円と、2年間赤字解消に取り組んできましたが（なお53年度にも開発公社へ1億円支払い）、今年も年間解消額の2億円を当初予算に計上、このため苦しかった昨年、一昨年よりなお一層厳しいものがあります。市民要求の高い義

務教育施設などの普通建設事業の充実では、まずまずの評価ができるものの、その他では「苦勞」のあとかなりみられ、いわゆる「赤字解消型」の苦しい予算となっています。

「年間2億円の赤字解消」といっても、借金の金利も年々増加しており、「苦しい台所」はまだしばらくは続きそうです。開発公社への未払金解消とともに、あらゆる経費の節減、合理化をはかり、一日も早い「健全財政確立」が望まれています。

（※なお、この当初予算は原案が一部修正して可決されたもので、その他の可決議案など、3月定例市議会の内容については次号でお知らせします）

昭和56年度一般会計当初予算《歳出》のなかから

82億6,526万円のゆくえ……

久礼田・大篠小学校を改築

空港ビル出資金

2,500万円

議会費

議員30名の報酬など
1億339万円

総務費

広報なんこくの発行 644万円
県有地払下げ(旧南国警察署跡地など773㎡) 4,100万円
財産購入(開発公社への支払い) 1億円
交通安全施設整備(ガードレール、カーブミラーなど)や交通傷害保険料など 1,243万円
総合計画策定(委託費など) 192万円
防犯灯電気料、修繕 380万円
空港ビル出資金 2,500万円
納期前納付報償金 600万円
納税組合補助金 1,100万円

大篠保育所用地

1億1,473万円
長寿祝金月額5,000円に

民生費

■社会福祉費
総合福祉センター建設資金償還 2,242万円
民生委員協議会、社会福祉協議会などへの補助金など15件 1,017万円
長期入院患者扶助など4件 284万円

国民年金納付組織報償費 334万円
身体障害者援護 4,457万円
精神薄弱者援護 4,002万円
老人健康診断 236万円
ホームヘルパー派遣 824万円
老人クラブ育成補助金 530万円
老人医療 3億9,155万円
長寿祝金 681万円
養護老人ホーム、特別養護老人ホーム入所措置 1億3,615万円
同和対策事業

《国庫補助事業》
公営住宅11戸(用地費、造成費を含む) 1億5,845万円
六区西線新設(用地費、補償などを含む) 6,274万円
中央団地西線新設(//) 6,190万円

《県単事業》
土地改良事業(小滝新水路改修ほか4件) 1億1,050万円
共同作業所新設 2,660万円
地区道改良2件 1,004万円
《市単事業》
下水、排水路改良など 1,000万円

■児童福祉費
青少年育成市民会議補助金など7件 157万円
母子福祉手当 384万円
交通遺児手当 120万円
児童手当 5,048万円
乳児医療費 1,634万円
浜改田、吾間保育園入所委託 7,421万円

母子家庭医療費 277万円
大篠保育所建設用地取得 1億1,473万円

■生活保護費
生活扶助 3億4,600万円
住宅扶助 2,200万円
教育扶助 960万円

医療扶助 7億8,300万円
出産扶助 30万円
生業扶助 60万円
葬祭扶助 300万円

■保健衛生費
成人病など検診委託 335万円
在宅当番医制事業補助金 321万円
医師会補助金など7件 66万円
予防接種委託など 1,395万円
レントゲン検診委託 597万円
衛生委員306名の報酬 183万円
火葬場組合負担金など6件 580万円

■衛生費
ゴミ袋代、配付手数料など 1,344万円
ゴミ処理委託 5,100万円
香南清掃組合負担金 9,150万円
し尿処理場(黒滝)管理委託など 2,247万円
し尿処理場(新設)調査委託など 400万円

農道、水路改良などに

2億2,900万円

労働費

一般失業対策事業(年間吸収予定人員2万5,806名) 1億2,170万円
就労一時金(予定人員231名) 1億650万円
就職支度金(予定人員5名) 400万円

農林水産業費

農業費 583万円
水田再編対策 500万円

一般会計《歳出》(単位万円)

	56年度当初	前年度当初
議会費	1億4,122	1億965
総務費	10億4,217	6億4,669
民生費	35億6,291	34億4,885
衛生費	2億9,601	2億7,343
労働費	2億6,050	2億5,792
農林水産業費	4億4,387	3億3,088
商工費	3,247	3,619
土木費	4億9,661	5億3,179
消防費	1億9,559	1億7,249
教育費	9億6,761	8億6,621
災害復旧費	1,561	2,054
公債費	7億9,419	7億7,789
予備費	1,650	1,000
合計	82億6,526	74億8,251

地域農政推進活動事業 214万円
二期山村振興事業 2,754万円
農業近代化資金利子補給補助金など19件 1,707万円
農林業小口資金 100万円
自給飼料生産総合振興対策事業補助金 1,893万円
《団体営土地改良事業》
岩瀬川用排水路 1,949万円
藻川用排水路 3,030万円
上倉基幹農道舗装 1,515万円
《土地改良総合整備事業》
比江地区 1,212万円
長岡地区 1,010万円
// (小規模排水) 3,000万円
《県単土地改良事業》
農道改良5件 3,000万円
水路改良5件 1,500万円
《市単土地改良事業》
農道水路改良など 1,200万円
山田堰土地改良区補助金 1,400万円
県営事業(広域農道)負担金 2,100万円

■林業費
林道橋中の川線舗装 600万円
林道つるべ線舗装 250万円
■水産業費
漁家小口資金 200万円
■商工費
商工会補助金など7件 272万円
商工会貸付金 1,000万円

商工組合中央金庫預託 1,000万円
観光協会補助金など6件 107万円

市道新設、改良に

2億6,700万円

土木費

■道路橋りょう費
市道維持修繕 1,804万円
国庫補助事業・小滝辺路石線 6,320万円
市単市道改良事業 1億400万円
財産購入(開発公社への支払い) 1億円
市単橋りょう改良事業 600万円
■河川費
《国庫補助事業》
小滝川改修 6,050万円
小久保川改修 6,050万円
県単河川美化対策事業 900万円
市単河川改良事業 1,810万円
■都市計画費
国庫補助事業・流域関連公共下水道実施設計委託 1,500万円
県補助事業・生活環境施設整備事業20件 2,000万円
住居表示整備(後免町)委託など 468万円
■住宅費
公営住宅改修など 1,636万円

香長中学校舎改造

5,044万円

消防費

消防団員328名の報酬 993万円
消防補償等組合負担金など6件 706万円
防火水そう設置3カ所 628万円
屯所移設(後免分団、野田へ) 200万円
ホース、無線機など備品購入 348万円

教育費

■小学校費
スクールバス(久礼田小学校)委託 550万円
学校安全会負担金など5件 234万円
学校給食会貸付金 500万円
教材など備品購入 2,102万円
久礼田小学校校舎改築(鉄筋コンクリート2階建て、延べ面積1,030㎡) 1億2,451万円
大篠小学校校舎改築(鉄筋コンクリート3階建て、延べ面積1,392㎡) 2億2,947万円

■中学校費
教材など備品購入 712万円
香長中学校校舎改造(防音サッシ設置など) 5,044万円

■幼稚園費
私立幼稚園就学奨励費 630万円

■社会教育費
社会教育指導員3名の報酬など 291万円
一般社会教育、婦人教育、市展、高齢者教室など 858万円
同和教育振興 3,593万円
おながどり保存会費など4件 206万円
市史下巻の印刷など 1,223万円
図書館の図書購入 260万円

災害復旧費

公共土木施設55年災害(道路16件、河川1件) 1,149万円
農林水産施設55年災害(8件) 412万円

公債費

《元金》
長期債償還金 3億6,634万円
債務負担行為 2,718万円
《利子》
長期債償還金 3億7,078万円
債務負担行為 964万円
一時借入金 2,000万円